

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
Q 建築物の環境品質								2.0
Q1 室内環境								
1 音環境								
1.1 騒音		-	-					
1.2 遮音		-	-					
1 開口部遮音性能		-	-					
2 界壁遮音性能		-	-					
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)								
4 界床遮音性能(重量衝撃源)								
1.3 吸音		-	-					
2 温熱環境								
2.1 室温制御		-	-					
1 室温		-	-					
2 外皮性能		-	-					
3 ゾーン別制御性		-	-					
2.2 湿度制御		-	-					
2.3 空調方式		-	-					
3 光・視環境								
3.1 昼光利用		-	-					
1 昼光率		-	-					
2 方位別開口								
3 昼光利用設備								
3.2 グレア対策		-	-					
1 昼光制御		-	-					
3.3 照度		-	-					
3.4 照明制御		-	-					
4 空気質環境								
4.1 発生源対策		-	-					
1 化学汚染物質								
4.2 換気		-	-					
1 換気量		-	-					
2 自然換気性能		-	-					
3 取り入れ外気への配慮		-	-					
4.3 運用管理		-	-					
1 CO ₂ の監視		-	-					
2 喫煙の制御		-	-					
Q2 サービス性能								
1 機能性			0.43					2.7
1.1 機能性・使いやすさ		-	-					
1 広さ・収納性		-	-					
2 高度情報通信設備対応		-	-					
3 バリアフリー計画		-	-					
1.2 心理性・快適性		-	-					
1 広さ感・景観		-	-					
2 リフレッシュスペース		-	-					
3 内装計画		-	-					
1.3 維持管理		-	-					
1 維持管理に配慮した設計		-	-					
2 維持管理用機能の確保								
2 耐用性・信頼性		2.5	0.50					2.5
2.1 耐震・免震		3.0	0.50					
1 耐震性		3.0	0.80					
2 免震・制振性能		3.0	0.20					
2.2 部品・部材の耐用年数		2.3	0.30					
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.22					
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		3.0	0.22					
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.11					
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		-	-					
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		-	0.22					
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.22					

2.4 信頼性	1	空調・換気設備		1.8	0.20	-	-
	2	給排水・衛生設備		1.0	0.20		
	3	電気設備		3.0	0.20		
	4	機械・配管支持方法		3.0	0.20		
	5	通信・情報設備		1.0	0.20		
3 対応性・更新性				2.8	0.50	-	2.8
3.1 空間のゆとり	1	階高のゆとり		2.6	0.30	-	-
	2	空間の形状・自由さ	壁の長さ/床面積=0.074	1.0	0.60		
3.2	荷重のゆとり		5.0	0.40	-	-	
3.3	設備の更新性		3.0	0.30	-	-	
3.3 設備の更新性	1	空調配管の更新性		3.0	0.40	-	-
	2	給排水管の更新性		-	-		
	3	電気配線の更新性		3.0	0.29		
	4	通信配線の更新性		3.0	0.14		
	5	設備機器の更新性		-	-		
	6	バックアップスペースの確保		3.0	0.29		
Q3 室外環境(敷地内)				-	0.57	-	1.6
1 生物環境の保全と創出				2.0	0.30	-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮				1.0	0.40	-	1.0
3 地域性・アメニティへの配慮				2.0	0.30	-	2.0
3.1	地域性への配慮、快適性の向上			2.0	0.50	-	-
	3.2 敷地内温熱環境の向上			2.0	0.50		
LR 建築物の環境負荷低減性				-	-	-	3.7
LR1 エネルギー				-	0.40	-	5.0
1 建物外皮の熱負荷抑制				-	-	-	-
2 自然エネルギー利用				-	-	-	-
3 設備システムの高効率化			BEI 非住宅 - 住宅(専有部) -	5.0	1.00	-	5.0
集合住宅以外の評価(3a.3b)			BEI=0.16	5.0	1.00	-	-
集合住宅の評価(3c)				-	-	-	-
4 効率的運用				-	-	-	-
集合住宅以外の評価				-	-	-	-
4.1	モニタリング			-	-	-	-
	運用管理体制			-	-		
4.2	運用管理体制			-	-	-	-
	運用管理体制			-	-		
LR2 資源・マテリアル				-	0.30	-	2.4
1 水資源保護				2.2	0.20	-	2.2
1.1	節水			1.0	0.40	-	-
	1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60		
	1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70		
1.2	雑排水等利用システム導入の有無			3.0	0.30	-	-
	雑排水等利用システム導入の有無			3.0	0.30		
2 非再生性資源の使用量削減				2.4	0.60	-	2.4
2.1 材料使用量の削減				2.0	0.10	-	-
2.2 既存建築躯体等の継続使用				3.0	0.20		
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			-	3.0	0.20		
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用			-	1.0	0.20		
2.5 持続可能な森林から産出された木材				2.0	0.10		
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み				3.0	0.20		
3 汚染物質含有材料の使用回避				3.0	0.20	-	3.0
3.1 有害物質を含まない材料の使用				3.0	1.00	-	-
3.2 フロン・ハロンの回避				-	-		
1	消火剤			-	-		
	発泡剤(断熱材等)			-	-		
2	冷媒			-	-		
	冷媒			-	-		
LR3 敷地外環境				-	0.30	-	3.3
1 地球温暖化への配慮			LCCO2排出率=59%	4.6	0.33	-	4.6
2 地域環境への配慮				2.8	0.33	-	2.8
2.1 大気汚染防止				-	-	-	-
2.2 温熱環境悪化の改善				3.0	0.67		
2.3 地域インフラへの負荷抑制				2.5	0.33		
2.3 地域インフラへの負荷抑制				3.0	0.25		
1	雨水排水負荷低減			3.0	0.25	-	-
	2 汚水処理負荷抑制			3.0	0.25		
	3 交通負荷抑制			3.0	0.25		
	4 廃棄物処理負荷抑制			1.0	0.25		
3 周辺環境への配慮				2.7	0.33	-	2.7
3.1 騒音・振動・悪臭の防止				3.0	0.40	-	-
1	騒音			3.0	1.00		
	振動			-	-		
	悪臭			-	-		
3.2	風害、砂塵、日照障害の抑制			3.0	0.40		
	1 風害の抑制			3.0	0.70		
	2 砂塵の抑制			-	-		
3	日照障害の抑制			3.0	0.30	-	-
	日照障害の抑制			3.0	0.30		
3.3 光害の抑制				1.6	0.20	-	-
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策			1.0	0.70		
	2 屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策			3.0	0.30		